

## 東日本大震災後1年に際する玄葉外務大臣主催レセプションの開催

平成24年3月12日

大臣官房総務課

東日本大震災発災1年の節目に犠牲者の方々を追悼するとともに、国際社会からの支援に対して改めて謝意を表明し、我が国の復興アピール、更には風評被害対策となるメッセージを発出するため、3月12日(月)に飯倉公館で玄葉大臣主催によるレセプションを開催しました。

レセプションには在京外交団や在日米軍関係者の他、被災地関係・外交関係の国会議員、被災地の関係者、さらに被災地支援に尽力いただいた在日外国人やNGO、ビジネス関係者を始めとする民間の方々等約300名の方にご出席いただきました。

レセプションでは、海外から初めてとなる医療チームの受入りに尽力された宮城県栗原市の佐藤勇市長、被災地支援に関わる在日外国人代表として、また、外務省の「復興発信使、絆アンバサダー」としても海外でご尽力いただいたバンドMONKEY MAJIKのご両名にご挨拶いただきました。

さらに、福島県立安積黎明高等学校合唱部による「復興の歌声」のご披露をいただきました。同校は東日本大震災による被害で校舎が使えなくなる被害を受けましたが、昨年行われました第64回全日本合唱コンクール全国大会において見事に金賞と1位にあたる文部科学大臣賞を受賞されました。金賞は32年連続33回目となり、全国トップクラスの実績を誇っています。



会場には、被災地の着実な復興を実感してもらえるよう、被災地の復興をアピールする写真パネルや被災地の子どもによる絵の展示を行い、提供する食材及び飲み物に被災地産品を活用しました。また、被災三県の観光振興及び日本酒提供のためのブースも設置し、ご出席いただいた皆様には被災地の復興状況を理解いただけたと思います。

